

## 豊川市新しい夏の市民まつり 第1回実行委員会 議事録

- 1 件名 豊川市新しい夏の市民まつり第1回実行委員会
- 2 日時 令和5年5月15日(月)午前10時00分~午前11時00分
- 3 場所 豊川市役所本庁舎(3階)本31会議室
- 4 出席者 22名(大会長1名・副大会長2名・実行委員長1名・副実行委員長2名・委員11名・監事1名・顧問3名・事務局11名)

大会長：1名

竹本大会長

副大会長：2名

與藤副大会長・権田副大会長

実行委員長：1名

笠原実行委員長

副実行委員長：2名

増田副実行委員長・長谷川副実行委員長

委員：11名

石黒委員・伊藤委員代理(鳥山)・林委員・大場委員代理(前田)・

中村委員・太田委員・柿野委員・大島委員・神谷委員・寺部委員・鈴木委員

監事：1名

木藤監事

顧問：3名

石川顧問・杉浦顧問・岩瀬顧問代理(下久保)

事務局：11名

平賀・鈴木・小木曾・杉浦・木村・望月・若生・加藤・安形・小原・村上

受託者：3名

(株) ドーマン・アイシー：粥川・林

アスカプランニング：伊藤

5 傍聴者 13名

6 欠席者 5名(副大会長2名・委員2名・監事1名)

副大会長：2名

小野副大会長・真田副大会長・

委員：2名

竹内委員・渡辺委員

監事：1名

川村委員

7 内容・特記事項

#### ◆大会長（豊川市長）あいさつ

令和元年10月の市長選挙に立候補したが、その年が手筒まつりの最後の年であった。街頭演説等でも、市民の皆さんからまつりの復活の要望が多々あった。

今年度はプレイベントとして実施するが、令和6年の本イベントへ繋がる様に、様々な意見を吸い上げて実りのある会にしていきたい。「豊川市新しい夏の市民まつり」が市民の皆さんの期待に応えるような形に進むよう、お願い申し上げて私のあいさつと代えさせていただきたい。よろしくお願いいたします。

#### ◆副大会長・実行委員長・副実行委員長・監事の指名について

事務局：役員について、資料：2の豊川市新しい夏の市民まつり実行委員会設置要綱に基づき、大会長より指名し、各役員からは承諾を得ている旨の報告。その後、各副大会長よりあいさつ。

##### ・副大会長あいさつ

與藤副大会長：豊川市には豊川駐屯地の隊員も家族もいる。その様な中で豊川市の発展・充実に少しでも貢献できればと思う。よろしくお願いいたします。

権田副大会長：市民の多くの方が期待をしているまつり、私ども地元の農業協同組合として応援してまいりたい。この夏まつりが素晴らしいものになるようご祈念申し上げます。よろしくお願いいたします。

#### ◆実行委員長あいさつ

元々、手筒まつりは、商工会議所の方で20数年に渡って行ってきたが、3年前に

一旦終了となった。私は、手筒まつりの最後の実行委員長も担当した。その後、昨年度から準備のために検討委員会が立ち上がり、議論を重ね、本日の第1回実行委員会を迎えることとなった。

これまでを振り返ると、今回のまつりの開催は私自身、難しい面もあると感じている。元々の手筒まつりは商工会議所が実施していた。企業協賛・入場料等の収入面を考えながら実施してきたが、今回のまつりは行政が中心となっていき、公的な資金を補助金として入れることとなり、市民寄りという事を感じている。また、官民一体の難しさもある。お金の問題で企業協賛・入場料を取るとなると、エンターテインメントの要素も必要となる。市民の安全（もちろん、それが第一であるが）等、行政の求めていることと、民間側としてエンターテインメントの要素が合わさらないとまつりは成功とは言わないのではないかと思う。それを乗り越えるためにも、ここにいらっしゃるメンバーの方々と意見交換が大切である。皆さんが自分事と思って意見を言っていただくことで、最終的にはオール豊川のまつりとして纏まるのではないかと思っている。私自身もまつりが大成功になる様に尽力するので、よろしく願いしたい。

#### ◆自己紹介

出席者から順に自己紹介（所属・氏名）

#### ◆議事（報告・協議）

##### （1）新しい夏の市民まつり基本計画について（R4検討委員会）〈報告〉

事務局（小木曾）：資料：1について説明。

委員長：現状は骨子と捉えていただきたい。日程は、8月第4週（土）に決定、場所は、ステージ会場となる新しいイベント広場（芝生広場）をメインにしながら陸上競技場、または陸上自衛隊豊川駐屯地の場所もお借りし、桜のトンネル周辺でも実施していく予定。

中身は打ち上げも含めた花火、ステージ、参加型コンテンツなどを予定しているが、警備計画なども含めこれから検討していく。予算については、協賛金も含め5,000万円の規模で実施予定。

スケジュールについては、企画会議は月1～2回程度実施をし、この実行委員会で決めていく流れで実施したいと思っている。

大島委員：今回の花火の規模がわからないため、以前の花火の予算を教えてください。

事務局（村上）：手筒まつりの花火予算はざっと2,000万円。

委員長：手筒まつりの1/3程度の予算で大丈夫かは検討すべきところでもある。

ご指摘いただき、ありがとうございます。

##### （2）新しい夏の市民まつり実行委員会の設置及び令和5年度予算について〈協議〉

事務局（小木曾）：資料：2について説明。

委員長：事務局の説明の中で「下部組織」とありましたが、「下部」ではなく、諮問会議であり、企画会議については、専門会議という扱いにしていきたい。

石川顧問：企画会議には警察が入る必要があるのか？それとも企画会議の前に協議するのか？こういった流れになるのか？

事務局（小木曾）：基本的な企画会議のメンバーは資料の名簿のとおりで、事前に調整させていただいて、企画会議にかけるということで考えているが、状況に応じて警察の担当の方の出席の必要があれば、事務局を通じてお願いさせていただきたい。

委員長：「新しい夏の市民まつり実行委員会の設置及び令和5年度予算について」承認をいただけるようでしたら、拍手をお願いしたい。

出席者：拍手

委員長：原案どおり、可決する。

### （3）実施計画等策定業務及び運營業務委託について〈報告〉

事務局（小木曾）：資料：3について説明。

本来であれば、この実行委員会で受託者を決めるのが筋ではあるが、プレイベントの開催まで期間もないため、大会長・実行委員長や副実行委員長とも相談させていただき、資料：2の経過のとおり受託者を決定させていただいている。受託者より自己紹介をお願いする。

受託者（粥川）：我々もオール豊川の一員として事業の成功に向けて、尽力していきたい。

受託者（伊藤）：郷土愛を持って進めてさせていただく。よろしくをお願いしたい。

委員長：（株）ドーマン・アイシーは名港水上芸術花火等の実績、アスカプランニングにおいては、豊川いなり寿司フェスタ等地元でのイベント実績が一つの要因となり、今回の委託業務を受託していただいている。

ただ今の事務局の報告について、ご意見等ありましたら、お願いしたい。

出席者：意見なし

### （4）市制施行80周年記念事業（新しい夏の市民まつりプレイベント）の実施内容（案）について〈協議〉

事務局（加藤）：資料：4について説明。

委員長：7月の第2回実行委員で実施内容・予算を最終決定する。8月のプレイベントの実行に向けて動いているが、進行が遅れており、スケジュールは厳しい状況。プレイベントは、800万円という限られた予算の中で、来年度の本開催に向けた実証実験として実施するが、ステージ会場予定の新芝生広場は工事中で使用できないという状況。陸上自衛隊豊川駐屯地内で打ち上げする花火の見え方は、事務局側で検証のため写真撮影する。今年度は、陸上競技場が観覧スペースとなり、見えづらい場所からの花火の観覧になるが、皆さんにはご理解いただきたい。

夕方から陸上競技場を使っているイベントは暑さもあるため、水鉄砲大会などを

考えている。また、グルメイベントも差別化を図るため、夏のグルメに特化したようなグルメ大会の要素を入れて実施の予定。期間的にも大変困難な事業ではあるが、残り3か月という短期間で、詰めていきたい。

委員長：ご意見等あればお願いしたい。

出席者：意見なし

委員長：承認いただけるようでしたら、拍手をお願いしたい。

出席者：拍手

委員長：それでは、こちらを基本に進めさせていただく。

#### （５）今後のスケジュール等について＜協議＞

事務局（加藤）：資料：５について説明。

委員長：このような進め方でよいか。

出席者：意見なし

委員長：このようなスケジュールで進めさせていただく。

#### ◆その他

司会（鈴木）：その他、皆様方よりご意見・ご質問等はあるか。

出席者：意見なし

司会（鈴木）：ご意見・ご質問等があれば事務局までお願いしたい。

本日の会議の様子がCCネットで放映される。放送日時は、5月29日（月）～6月4日（日）の毎日7時、10時、12時、13時、17時、18時10分、21時の予定。ウィークリートピックスで紹介される。  
以上で、第1回実行委員会を閉会とする。